



平成 30 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 大 豊 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 杉 原 功 一
コ ー ド 番 号 6470 (東 証 ・ 名 証 第 一 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 延 川 洋 二
電 話 番 号 (0565)28-2225 (代 表)

平成 31 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 値 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 30 年 4 月 26 日に公表いたしました平成 31 年 3 月 期 通 期 (平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日) の業績予想につきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 値 の 修 正

(平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	115,000	5,800	5,700	4,000	138.11 円
今回修正予想(B)	113,000	5,000	4,900	3,300	113.74 円
増減額(B)-(A)	△2,000	△800	△800	△700	-
増減率 (%)	△1.7	△13.8	△14.0	△17.5	-
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月 期)	114,665	6,800	6,785	4,254	147.06 円

2. 修正の理由

アジア市場を中心としたシステム製品・ガasket 製品の販売拡大等、部品事業は引き続き拡大見込みであり、下半期の業績については、当初計画通りの見通しであります。上半期実績において生じた試作案件および設備プロジェクトの受注低迷による設備事業での大幅減少分の通期での挽回が難しいため、前回予想数値を下回る見通しとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

以 上